

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 10 月 10 日

調査者氏名

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 120 農業 土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): NASIA RICE COMPANY Ltd.					
(日本語): ナシア ライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: NASIA RICE COMPANY 日本語名称 (ナシアライスカンパニー)					
所在地: タムレ市 Northern Region 主要都市 (アクラ) から 600 キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行 (ADB) の援助の下、小農家の生産活動を扶助しつつ、 また、北部州の稲作振興に寄与することを目的として設立された。会社の土地保有面積は 5000 エーカーだが、現在実際に作付されているのは 300 エーカー (120 ha) 程である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 大型精米施設、パーボ化施設、トラック、燃量輸送タンカー トラクター 12 台、大型ハーベスター 4 台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: イリゲーションプロジェクトチーム 農業土木技師					
② 技術の範囲: 当会社は、不安定な Rain-fed Agriculture からの脱却を目的し、小規模でも安定した稲作をイリゲーション設備の導入によって実現しようと計画している。その計画のための調査、設計が主たる仕事となる。					
③ 業務の形態: 北部州に分布する Farm area を現地スタッフ及 JOCV 隊員 (агрономист) とともに調査し、適地を選定し報告書を作成する。特に、イリゲーションファームのデザインにたずさわることになる。また、現地の測量を行なうことも要求される。その報告書は、出資者 (銀行の援助機関) から資金を得るための重要なものであり、やりがいがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒の агрономист、農学に関する一般知識は、かなりある。しかし、農業土木に関する技術・知識はない					
⑤ 現地で利用できる機材: 自記温湿度計、現在、シリンダーインテークレート測定器を機材申請中					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV 隊員 (2 人、農業機械及稲作) 以外に、外国人スタッフはいない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガーナは、農業国として農業の振興に力をいれており、米は都市生活者の食糧としてなくてはならないものになっている。イリゲーションの導入には、農業生産の不安定性、ひいては経済基盤の不安定性を払拭する手段として大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 測量技術 ② 用排水路の設計技術 ③ 水理学、水利学 ④ ポンプ、エンジンに 関する知識 ⑤ 不撓不屈の精神力 ⑥ 体力頑健					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 30 日

調査者氏名

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Agriculture Engineering (日本語) 農業土木	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth & Sports (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Youth Agriculture Training Center 日本語名称(農村青年訓練センター) 所在地: Bensonville 主要都市(モンロビア)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ドイツのナツマン・ファンデーションの資金援助により設立、運営されている。農村青年に作物栽培、畜産、農業機械、木工、家政の各コースで、理論と実習を教える。2年間の1学年制で全寮制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場、畜舎、各コース教室及び実習室、食堂がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 圃場及び灌排水路の整備が主で、簡単な土木事業の know-how が教えられること。					
③ 業務の形態: 農業科に所属し、Rice Cultivation & Food Crop のコースで圃場整備、灌排水路整備と実習を並行して学ばせに教える。又、淡水養殖用池の造成を行なう事となる。土木だけに限らず、作物栽培、機械など幅広い知識があれば、業務は対応が歓迎される。農地造成と基盤にした農村開発の、リベリアに適した技術の開発が、業務の立目的である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒以上の農村青年(学五達) 専門学校及び College 卒業者(同僚にスタッフ等)					
⑤ 現地で利用できる機材: 平板測量器具とトランシット					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任者が手がけた圃場及び灌排水路の整備と完成して、数年後の計画である淡水養殖池をつくり出す事をセンターは期待している。現在の当国の農業発展にとって、圃場整備は最も必要かつ最優先になされるべき事業であり、将来農村のリーダーとなる青年達に、その意義と必要性及び技術を教える事は大変効果がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴よりも経験を優先する。農業全般に関する知識、経験があれば尚望ましい。農村出身者が最適とされる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 13 日

調査者氏名 石野 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Genie Rural (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère du Développement Rural (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称 PIDAC (Projet Intégré pour Développement de la Casamance) 日本語名称 (カザンスタ地方開発公社) 所在地: Ziguinchor (カザンスタ地方) 主要都市 (ダカール) から 448 キロ					
③ 事業規模及び内容: カザンスタ地方の農村総合開発を目的とする SOMIVAC (政府公社) の事業機関であり、農業、教育、保健等の分野に渡り活動している。農業分野では ジガンソーロ地方、稲作、野菜栽培に力を入れている。組織運営のため、財源は大部分アフリカによる援助					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): であるが、農業機械等には、日本の援助も多い。 事務所: 4部屋、農業機械、車庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農村開発省の技師だが PIDAC に出向する。					
② 技術の範囲: 稲作における塩害防止対策 堤防構築、水田として、井戸掘り、水田、畑作、灌漑技術。建設物は一般に低水準である。					
③ 業務の形態: 種々の建設活動の労働力となるのは、その計画を事業所に委託した農業者である。計画は事業所において予算化され、施工されることになるが、その建設に当り技術的指導を行う。 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00					
(3) ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 建設に携わっているのは農民自身である。特に土木技術に詳しい人は少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: アフリカ人技師が 1 名。 トラック、トラクター					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: アフリカ人技師 2 名					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ショラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業の害となる水田問題、塩害防止の堤防構築が進んでいる。外に井戸建設、水管理技術分野に大きな期待を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○専門学校卒以上 ○現場経験の多い 二級土木施工管理技師以上 測量の知識多少					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 28 日
 調査者氏名 萩原泰朗 (JICA 専任家)
 小林育夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Irrigación, drenaje e ingeniería de cultivo (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Banco nacional de desarrollo agrícola (日本語): 国立農業開発銀行					
② 隊員勤務先名称: Azucarera Cantarranas 日本語名称 (カンタラナス砂糖工場) 所在地: Municipio de San Juan de Flores 主要都市 (テグシガルシアから 60 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 年間 砂糖キビ生産量: 125,000 トン 土地 総合面積: 2,500 ヘクタール 砂糖キビ畑: 3500 マンサナ、但し工場所有の畑は 150 マンサナのみで、残りは借地					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 千ヨルテカリから工場まで 4km 区間、水を引くには、貯水池を設けてある。合計 21km の灌漑水路があり、ハドールが要所にある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術補佐役					
② 技術の範囲: 灌漑及び排水					
③ 業務の形態: 既設灌漑施設の有効的利用と改良、増設等に対する指導、又、運転技術の移転					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農業土木技術者、22才~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ジープ、農業用トラクター、水路掘削機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 工場には、アメリカ人がいるが、灌漑の分野にはいない。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 工場より、4km 離れた場所に千ヨルテカリがあり、ここより、水を引いているが、その水を、充分活用していない。工場そばの貯水池も、もっと掘り下げることがあり、又、乾季における畑の維持にも、問題がある。灌漑に関する優れた指導者がいます、是非、早急に必要とすることである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学 農業土木科 卒業、自動車 普通免許 所有者					
※ 事務局記入					

南米海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 4 月 30 日

調査者氏名 サント・ドミンゴ支部

新 7-11

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Hidrologia Climatologia (日本語) 農業土木 120	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Recursos Hidraulicos (INDRHI) (日本語): 水利庁					
② 隊員勤務先名称: Division de Hidrologia 日本語名称(水文部)					
所在地: サントドミンゴ市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内の灌漑を含む河川等水資源の管理。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水文学、気象に関する専門家					
② 技術の範囲: 水文学、気象に関する指導。					
③ 業務の形態: 農業地域の河川等の水量、気象に関するデータ収集 水量、水流等の測定を行なう。又、観測所の設置も実施 国内各地域の農業農団体、組織に対して管理指導を 行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 社会科は農業農団体、観測隊員の使用者及び農家。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語 及び 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 各地域にグループを編成し 気象観測等業務の取りこめ る指導を期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学 農業土木系卒業者 又は 経験者の指導者。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 30 日

調査者氏名 新 栄士

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Extensionista en Riego (日本語) 農業土木 120	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 早期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Recursos Hidraulicos (INDRHI)					
(日本語): 水利庁					
② 隊員勤務先名称: Distritos de Riego 日本語名称(国内地方事務所)					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国収の水資源運送、管理。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 米作りの水管理、運送。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業者の水管理					
② 技術の範囲: 農業用水の給排水に関する水管理。					
③ 業務の形態: 農業者の水管理。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
農業者、技術水準は低い農業(米)生産者					
⑤ 現地で利用できる機材:					
充分ではない					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
稲作地域の水利利用、改善を図る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
かんがい排水に関する中程度の技能者、 大学土木系卒業生					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 5 日

調査者氏名 浜田 眞一
相馬 常男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Farm Mechanisation (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年/2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture (日本語): 農業局					
② 隊員勤務先名称: Farm Mechanization Training Centre 日本語名称(農業機械訓練センター) 所在地: Timbang Menggaris, Kota Belud 主要都市(コタキナバル)から 77 キロ					
③ 事業規模及び内容: 統合農業訓練センターの C&A センターとして、スタッフ 7.3 人 別添 農業機械リストにある機材を以て、農業局職員に対し、農業機械を 中心として再訓練し、職員への技術向上を計る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 講義と実習を担当するが、同センター運営にも助言、指導を行なう。					
③ 業務の形態: 同センターの農業機械 6ヶ月コース(本年4月よりスタート)、 トラクター等のオペレーションと車のドライバーコース(2週間ずつ)にかいて 20名程度の生徒を対象に講義 40%、実習 60% で実施。 6ヶ月コースの内容は、農業機械の保守管理 50%、小型エンジン、電気・ガス添 持、揚水機、測量、経営、各 10% でゆたか、各スタッフが分担して 進めて行く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 中卒程度・農業局職員 カウンターパート: 6~7年の実務経験(基礎知識が乏しい)、農業短大卒、32才					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種測定器が不備ではあるが、工具等一般的機材 はあり、ただし、実習用モデルは少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員(2名)、パキスタン人(1名)					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 相馬隊員が、同センター勤務という事で派遣工場の 予算と人材不足等で 1984年スタートが遅れ、本年4月に才1回目コース がスタートするにちなみ、スタッフ、予算等若干の問題はありが、4月 スタート工場の場合は将来はいいという事で、農業局としては無理しているところ もあるが、職員への技術向上への熱意は強く、内容を次第に充実して行くと					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 思われる。 (短大 2名 大卒) で、2~3年の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 11 月 28 日

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Farm Machinery	新規	(男) 1人	年 月 61 12	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Culture, Youth and Sports (日本語): マレーシア青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Pusat Latihan Belia Dusun Tua 日本語名称 (マレーシア青年訓練所) 所在地: Batu 16, Dusun Tua, Hulu Langat, Selangor 主要都市 (クアラルンプール) から約 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気機械、自動車、土木、建設、冷凍機器等の1年半コースで全科の2カ所 常時大体 800~1000人の訓練生と 100~150人の指導員がいるが、建設機械オペレーター、 製機オペレーターコースは半年間である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 製機、建設機械は同一コースで2カ所あり、エンジン部門、トランスミッション 部門に分かれた実習棟と、管理棟と有する。設備としては大抵60馬力、シャッキ、手工具類					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 乗用トラクター (FIAT 750, 640cc), MF135, LEYLAUD 270 等のエンジン、トランス ミッション、保守整備の2カ所での最低限必要。建設機械コースも併設されている。					
③ 業務の形態: 知識も求められるが、中でも小松パルティガンD125の整備技術は必須である。 作っている。建設機械は比較的難易度の高いので、対応技術関係の技術者があつた方がよい。 今、製機、製機コースはオペレーターの養成が目的であるが、1985年の3年制の技能士養成 コースに開設されることになり、隊員はそこで実習を主として担当する。訓練は6ヶ月間は 訓練所での理論実技、その後6ヶ月は企業実習、そして次の6ヶ月はマレーシア訓練所、マレーシア 訓練所、訓練所部分からエンジン、トランスミッションの指導員を指導するようになる。教育					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マレーシアの生徒は4人程度、実習時間は理論と 実習的にカウンターパートと呼べる人はいない。合計2週 20時間程度と予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: 自国には整備指導員は現在2名、同訓練所の卒業生で1名、英国への 4年間の留学経験がある。オペレーターも含めて日本での研修に参加した経験も豊富。 シャッキ、手工具類を揃えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し 製機の方に担当可能性のある製機は、パルティガン(227cc) (トラクター型)、					
⑦ 使用する言語: マレー語 マレーシア、マレーシア、マレーシア、マレーシア					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記のとおり訓練所では今年から3年制の技能士養成コースを 開設する運びであるが、基礎的な部分は現在の2年制で十分対応が可能にして 技能士としての能力を培う人材を育てるには困難な面もあり、隊員の協力を得たい としている。一応新規要請校としているが、小松製作所(50/1)の支援を 考えている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒の場合2-3年、工専卒の場合1-2年の実務経験の最低必要で ある。マレーシア製機隊員の場合、建設機械の整備経験が殆どないと思われるが 小松製作所におけるパルティガンD125の整備研修を事前に行うことを希望している。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 5 月 24 日

調査者氏名 石川 浩男

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Bangladesh	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 4 10 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB) (日本語): Bangladesh 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: Thana Training Unit (TTU) 日本語名称 (郡訓練センター) 所在地: 全国 10ヶ所 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各地方の農村訓練センターとして郡中央農協の組合員を対象に各種農業・生活技術訓練を実施している。現在全国に14ヶ所あるが今後20ヶ所に増える予定。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所 教室、訓練生宿泊施設 (30~50名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター (教官)					
② 技術の範囲: 農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの保守修理の技術指導					
③ 業務の形態: 土地無し農民の職能訓練 各TTU (10ヶ所) で1回4ヶ月コースの中で30名前後を対象に農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの簡単な保守修理技術を教える。隊員は二人一組を定期的に集中訓練となる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は学歴・技術とも皆無に近い。カウンターパートは高卒程度。郡中央農協配属の普及員で農業機械の技術は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な機械修理工具、教材用エンジン及びポンプ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全農民の6割に達すると言われる土地無し農民の最重要課題である職能訓練 (Rural Poor Programme - Skill Training) と同時に、現在急速に普及しつつある灌漑用動力揚水ポンプの保守修理技能者の養成としても期待が大きい。4年で約2500名を養成する予定。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業用ディーゼルエンジン、各種動力揚水ポンプの修理経験必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 14日

調査者氏名 鹿島育



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria. A. R. シリアアラブ共和国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(125)	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月 (61年度以降)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform (次席)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Agric. Engineering Section of State 日本語名称(国営牧場農業機械課) 所在地: Dairy Station. ファイオ 主要都市(ダマスカス)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場は現在8ヶ所あり、古いもので1960年設立、近年中に新牧場建設計画がある。ファイオ牧場は、420頭の牛を飼育しており、牛乳及び食肉の生産を目的としている。ファイオ牧場は他の牧場に比べれば小さい方になる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター-3台(EBRO 60HP) ホールローダ1台(105HP) マニーステータ2台 バキューム2台 ソースロー1(他作業機) ミルキングパーラ、フォーレジャーベスタ(2台)					
(2) 隊員の業務内容(牧場では現在派遣されている獣医師隊員と生活を共にする。)					
① 隊員の業務上の地位: 牧場の農業機械部内の農業機械(モハントスメカニキと呼ばれる)					
② 技術の範囲: トラクター及びモハントスメカニキの修理、灌漑用ディセルエンジンのオーバーホール、保守管理が主な仕事となる。					
③ 業務の形態: 牧場の敷地内に室をおてがわれているので緊急時にあては夜中、早朝でも呼び出される。就業時間は原則として8:00~14:00となっている。トラクター及び作業機の修理、その他全ての機械管理を含む。部長と協議の上、シリア人メカニキと協同ないしは、単独で業務に当たる。ここで自分の専門をしっかりと部長に理解してもらい、出来る事と出来ないことをしっかりと示す。該牧場内で修理不可能なものは、ラタキアの町工場にて修理させる。その場合しっかりと修理されたかを確認する必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリアでは農業機械技術(モハントスメカニキ)が育たず、カウンターパートがいたとしても中卒で現場型職人であるため科学的思考に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電機溶接機、エンプラゲーター及び修理機械工具に至るまで現地調達出来、利用出来る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同部内には配置されていない。					
⑦ 使用する言語: アラビア語を習得するための英語。日常業務は、ほとんどアラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアでは、農業機械技術者が育たず、該地位も低い。メカニキと呼ばれるタタキ上げの職人は、日常の修理は存人とかこなすが、農業機械部内全体の保守管理は出来ない。従って日常の業務を通じて基本的な機械の保守管理の習慣付けをする必要がある。このファイオ牧場においても、今後いかにこの機械を管理していくかが経済的に大きな問題となっていくであろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒以上 (トラクター及び作業機の修理経験 1年以上) 上記技術範囲をご参照願いたい。社交的かつ忍耐強い性格の人物					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業材料	新規 交替	(男) - 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称 (ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市 (ナイロビ) から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された村間で、ケニア国西部地域のニヤザ州 ウエズル州と並びケニア州の一部 (15県) を含むビクトリア湖周辺地域の開発計画・予定の全 般的な整備事業を実施している。職員数約1000人、今年度予算約6.7億円					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-IIで貸与された7ボルト製トラクター M4500 20台, M7500 5台, M5500DT 5台, 他にかんがいポンプ, エンジン各40台, エクスベーター2台その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業材料エンジニア					
② 技術の範囲: 上記(1)④の他にブルドーザー1台, サービスカー1台の保守・管理・維持ができること					
③ 業務の形態: LBDA職員に対し、定務を通じて主として上記農業材料の操作・修理等 と指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手不能だが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業材料の分野にはいないが、他の分野にはフランス・ドイツ・イタリア人の隊員					
⑦ 使用する言語: 英語・スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画 (1984~1988) の重要な柱である地方 の開発のために農業分野では材料比農業が推進されているが、LBDAには農業材料の 専門家の数が少ないために人材の育成が急がれている					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 日本の進んだ技術が期待されており、又上記(2) ⑥のとおりヨーロッパからの専門家と比較されることもあり得るが (大半) 言語経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 13 日

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Rift Valley Institute of Science & Technology 日本語名称(リフトバレー科学技術専門学 所在地: ナクル 主要都市(ナクル)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 創立1979年 生徒数1000人 教師数80人 商業・被服・農業 機械・建築・水道の5学科 農業機械科には生徒約50人 教師15人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習工場 1500m ² 農場 3000エーカー					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 高専工枚程度					
③ 業務の形態: 他の教師と協力して授業または実習を行なう。授業科目 は 数学、機械工学、製図、農場機器、一般自動装置、トラクター/動力装置等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中学4年(Form 4)卒					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター4台、実習用エンジン(ディーゼル、ガソリン)数基、工作機械 一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同学科にはデンマーク人専門家3名をなし帰国予定。他科には日本人が4名 (後編)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は全国に14存在ハランベインスティテュートで、 中級技術者・専門職員を養成する。同国で技術教育を重視する政策の 進みつつあり、同校の果たす役割は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷 孝



No. 1

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) (日本語) 農業技術員 125	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 農業省 高級振興局					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称(ニコロバタラ) 所在地: ニコロバタラ 主要都市(BT)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 種籾舎と堆肥貯蔵舎(棟)の建設。牛舎3棟。その他小規模の施設を建設。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラック、バイク、ラジオ、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、扇風機、クーラー、冷蔵庫、洗濯機、扇風機、クーラー、冷蔵庫、洗濯機、扇風機、クーラー。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術員					
② 技術の範囲: 上記(4)の作業全般。一般農作業の指導と技術の伝達。					
③ 業務の形態: 交代制。10日勤務、10日休暇。先頭は10日勤務、10日休暇。2人は10日勤務、10日休暇。3人は10日勤務、10日休暇。					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: スーパー1名					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の工具あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業技術員 10名、その他 10名					
⑦ 使用する言語: 英語とインドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農業技術員					
○ 英語とインドネシア語の両方ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 60-27

125 農業機械

記入昭和 56年 9月 20日

調査者三名 奈良輪睦美

受入希望者名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
サビア	(現地公用語) Agricultural Mechanics Institute	(男) 1人	訓練開始 56年10月
	(日本語) 農業機械教育	(女) 1人	派遣予定 57年2月
		(その他) 1人	受入期限 57年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training
(日本語): 文部省、技術教育職業訓練局

2. 隊員勤務先名称: KARWE TRADE TRAINING INSTITUTE 日本語名称 (分江高等職業訓練学校
所在地: RO.FOX 80430 KARWE 三貝都市からの距離 (市内より10キロ)

3. 事業規模及び内容: 学生入居施設は高校3年(FORM)卒業試験に合格して入居。
学生数400名、177名の生徒数10-15名、全体で14工区あり、修学年数は7年から3
年、月9ヶ月、夜間科あり、教員40名(1/10以上が外国人、シバ人各1名)当校
は従前以前、1963年に工業学校として設けられ、当初は木工作科で済んでいたが1971年
に政府は機械科を設置した。二、設備概況: 宿舎は良好な程度の校舎等

(2) 隊員の業務内容: 1. 指導するが、設備全般の管理の責任を負う。破損が自らの。

1. 業務上の隊員の地方: 農業機械科の主任教官

2. 業務上の負担: 農業機械の理論と精通していること、また、専技指導に力がかか
る。これがないと実際の経験が豊富でなければならない。
(学問と実習の比率 1:3)

3. 業務上の形態: 毎週1時間程度の授業を担当、1時間45分
(学問7時間、実習27時間)他に課外活動。

4. 訓練生: 40名のフルタイム FORTI 卒業試験合格者
(高教3年卒業機械)

5. 使用する教材: 実習室の教員は10年以上経験のある教材は備わっている
被褥も自らの。

6. 語学: 英語

(3) 受入希望の背景と受入希望の期待:
サビアは、この機会に、中間技術者の育成は急務であり、特に教育の
分野に力を入れたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学卒業以上 ○ 5年教授経験者歓迎。
- ② 実務経験 3年以上
- ③ 経歴良好
- 4. 英語必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 20 日

調査者氏名 古賀 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Mecanicien Motopompe (日本語) 井戸用ポンプ技師	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère d'Hydrolique (日本語): 水利省					
② 隊員勤務先名称: Sous Section de Forages 日本語名称(井戸管理課) 所在地: ルーガ あすいほ ノオラク 主要都市(ダカール)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 水資源開発、共同体の生活、農業用水の確保 井戸の建設、井戸用施設、機器の維持、修理。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、公用車					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師					
② 技術の範囲: 深井戸用、ディゼル、ガソリンポンプ、浅井戸用 手押しポンプ 保守技術					
③ 業務の形態: 3人位の班編成を行い、井戸用ポンプの整備。 現場にて直接修理を手掛ける。 勤務時間 8:00-12:00 15:00-18:00 現場に出れば勤務時間は不規則になる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 簡単な整備知識を住民に、修理技術と カウンターパートへ。カウンターパート 30~40才、高卒以下。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国土の北部が砂漠化に悩む今日、水の確保は重要な問題である。 各共同体に設置されている給水設備の保守に努めたい。セネガル人 スタッフの機械維持管理技術向上に隊員の活動を期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校卒以上 手押し、ガソリン、ディゼルポンプ修理技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

記入昭和 59年 2月 27日

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	Maquinaria Agrícola	(女) 人	派遣予定 59年 7月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
農業機械			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia
 (日本語): 農牧省

ロ. 隊員勤務先名称: Centro Agrícola Regional de la Meseta Central Oriental 日本語名称 (東部中央の農業センター)
 所在地: カリタゴ 主要都市からの距離 (首都より20キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

カリタゴ他、6つの郡の農業改良普及を扱う

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 改良普及指導員
- ② 技術の範囲: 小麦栽培に関する農業機械の保守操作に係る指導助言
- ③ 業務の形態: 巡回指導型
- ④ カウンターパート: José Francisco Cervantes Umaña 工学士
対象は改良普及員及び農民
- ⑤ 機械: センター保有の機械はなし
- ⑥ 本国語: なし
- ⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

傾斜地の多い地勢に合致した農業機械の適正化を企図している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒
 穀物栽培農業機械経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 23日

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	MAQUINARIA AGRICOLA	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 125 農業機械	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 JUNTA DE ADMINISTRACION PORTUARIA Y DE DESARROLLO ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)			
イ. 配属先名称 (現地公用語): ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)			
(日本語): 大西洋岸港湾管理開発公団			
ロ. 隊員勤務先名称: Depto. TECNICO		日本語名称 (技術部)	
所在地: モイン		主要都市からの距離 (モインより5キロ)	
ハ. 事業規模及び内容: JAPDEVA 所有の車輛, 小型船舶, 農業機械等の整備点検			
ニ. 設備概要: モイン埠頭に事務所, 整備場, 竹工芸作業場, モービルハウス等			
(2) 隊員の業務内容:			
① 業務上の地位: 技術指導員			
② 技術の範囲: 農業機械, 農具のデザイン, 改良, 整備点検			
③ 業務の形態: 整備場内での実験・研究 INA (国立職業訓練校) との共同研究			
④ カウンターパート: 未定 指導対象者: 整備士数名			
⑤ 機材: 標準的工具			
⑥ やる同人: 無 (隣接の竹工芸部門に中華民国の指導員5~6名)			
⑦ 言語: 西語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
① 農業機械の大部分は外国製であり, 作業形態に不適合なものがある。よって, さらに改良を加えること。			
② 初歩的農具 (例, 鋤) の製作と普及により, 小規模農家を支援する。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
大学卒が望ましい			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表


記入 昭和 60 年 3 月 日

調査者氏名 鶴巻法岳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Maquinaria Agrícola (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Agrario Dominicano (日本語): ドミニカ農地庁					
② 隊員勤務先名称: División de maquinarias y equipos 日本語名称(機械、工具部) 所在地: Limón de Yuna 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農地庁は農業改革のための機関で、10か所のセクターを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業機械の修理、整備用の基本的機材はそろっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械指導員					
② 技術の範囲: 農業機械					
③ 業務の形態: 農地庁職員に対する 農業機械の修理、整備に関する指導が中心になる。 他にディーゼルエンジン、トラクター、重機の保守管理、工場の組織及び整備等も期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 15人の中クラスの整備士					
⑤ 現地で利用できる機材: 修理用機材 ただし隊員は基礎工具を携行されたい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術移転、修理技術の向上、整備士に対する教育指導等を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上 3年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 10日

調査者氏名 小堀 泰之 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Maquinaria Agrícola (日本語) 農業機械	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia. (日本語): 農林省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Agrario "Dolores" Carlos Borni (日本語名称(カボ・カボ 農業高校。)) 所在地: Cnel. Oviedo, Dpto de CAAGUAZÚ 主要都市(コロン・カボ)から 10. キロ					
③ 事業規模及び内容: 全寮制(3年制)の農業高校。生徒数: 150名(男子のみ)。 3000-Haの所有地内に牧場、果樹園、豚豚場、養鶏場、畑作圃場が整備 されており、実習中心の農業教育を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一通りのものは備わっているが、概ね旧式であり、 耐用限界を越えて使用されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 実習担当教師					
② 技術の範囲: トラクターの運転、プラウ、ハローの操作等における高度の技術は 大半は土着の。機械の修理面では技術が必要となる。					
③ 業務の形態: 主として、生徒の農業機械実習を運営する。又、これに使用する 農業機械の整備・修理を行う。					
業務時間: 月～金: 7:30～11:30, 13:00～16:30. 土: 7:30～10:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 実習担当教師: 理論面は若干弱 が、機械の操作、修理・整備はほとんどにこなす。農高卒、現在大学生、20才。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター3台、プラウ、ハロー、耕運機等。一通りの機械と修理工場を備 えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昭和61年度中に上記実習担当教師を日本に研修の為派遣予定に いるので、彼が不在の間実習を運営する。又、農業機械教育の レベルアップ、整備能力向上に対する期待が大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): トラクターのギヤール・シフトの分解・整備 を一通りできる技術が最低限必要。又、農業全般の知識 が多少ある。大半が望ましい。農業機械全般に精通した人を望む。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 1 日

調査者氏名 小畑 泰之

取組番号 125

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Maquinaria Agricola (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年1月 61年2月迄	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Granja "Pte. Stroessner" 日本語名称(ピラール農学校) 所在地: Pilar 主要都市(アスunción)から360キロ					
③ 事業規模及び内容: 当校は、3年制で全寮制の農学校。全男男子で現在、生徒数13名 教師8名。他、職員10名。周辺農村子弟の育成機関であり、修了後は、家業に就 事し青年リーダーとして、自国の向上を図る目的をもちている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械科実習教師。					
② 技術の範囲: ディーゼル農機修理技術・知識全般。					
③ 業務の形態: 貸出割合は、7:00-11:00, 14:00-18:00。 <実習> 一般農機修理農業 基礎管理 1,2学年は、基礎教養と各種実習。3年生の実習は専攻のみ。 畜産 養豚 基礎管理 1,2年生は、10L単位のグループにつき15日単位に、農業・果樹 養豚・酪農等グループを組んで各種実習を行ない、3年次 にはそのうちのひとつを専攻という形式をとる。農業機械専攻 の3年生は現在2名。 農業材料					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 16才以上(小卒6才入学条件)。3年制 の為、卒業しても高校卒の資格は取得できない。カウンターパート: 主任(カニック)1名、目的各1。					
⑤ 現地で利用できる機材: 7レベル、イタリヤ製トウクワ-3台及び"その3台の修理" 数台。 (カ) トウクワは現在1台のみ稼働中。他、工具類。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 及びカ平知部隊女子隊員1名(林業教師)。					
⑦ 使用する言語: 西語、グアラニ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地は言わばパラグアイの"陸の孤島"であり、首都の周辺 と比較し、文化面、政策面で一段の遅れがある。為、自力で全てを賄っているという姿勢 勢にはある。当校格も、農牧省管轄とはいえず、「私立」「私塾」の色合いが強く 自給自足し、余剰物を換金し、運営している。又、上記の理由に、各種技術の導 入については、「慣れ」で消化している域は限られています。所望に期待される大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ディーゼル農機の保守・操作可能なる事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 20日

調査者氏名 三川 清 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G.	(現地公用語) RICE MILL (日本語) 25 農作物(精米)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): WEST SEPIC PROVINCE (日本語): 西セピック州政府					
② 隊員勤務先名称: Dept of Primary Industry 日本語名称(1次産業局) 所在地: Agric Division 主要都市(バニヤ)から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: AGRO Engineer					
② 技術の範囲: 精米工場 工場長					
③ 業務の形態: 精米工場(日産3ton)の稼働・保守・整備及び 精米指導を行う。又米の貯蔵の指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 応募対象: 中学生 18才~25才 カウンターパートはなし					
⑤ 現地で利用できる機材: 精米機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ビリン 及び 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
自国の2ヶ所は、PNG? 一帯同様の選りこいた西セピック 州で緊急の課題がある。現に件地を利用して自作南米産米を かり米の貯蔵。精米が今後の課題と成る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(精米機)の取り扱い 大学(農作物)卒が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

729

記入 昭和 年 月 日

130 養 蚕

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sericulture	新規	(男) 人	60年 1月	
	(日本語) 養蚕	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 PTRI-SIDP					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine Textile Reserch Institute-Silk Industry (日本語): Development Project フィリピン織物研究所-蚕糸業開発計画					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: KM6, La Trinidad, Benguet 主要都市(バギオ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: PTRIは通産省轄下の天然繊維 織物に関する研究機関で正社員はマニラ 約100名の研究員 事務員も有する。トリニダドには1名が勤務している。養蚕国内製造を目指し、現在準備中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 桑田 2.8ha 蚕室 2棟 研修 研究室 1 事務室 1 業務に必要な設備 器機は一通りそろっている					
(2) 隊員の業務内容 隊員はトリニダドにおいて、原種系統維持 各種一代稚蚕製造に従事する。					
① 隊員の業務上の地位: 研究所の研究員					
② 技術の範囲: 養蚕一般、特に稚蚕製造の業務経験を持つ事が望ましい。					
③ 業務の形態: 主に研究所に勤務し、他の研究員と協力し、当研究所において、日本、中国、インドより導入した原種/5種の系統維持 二代に及稚蚕の製造に従事する。さらに年数回の地方出張(ミンダナオ、イロロス、ルソン等)で地方にある養蚕農家会社に対してコンサルティングを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは当研究所の研究員であるが、内 2名は日本、1名はインド、1名は中国下の研修経験を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は一通りそろっているが、消耗品の補充に困難がある。一部は日本からの贈呈にたよる必要がある状態である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、イロカノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピン政府は外貨獲得のための繊維関連産業育成に力を入れているが、養蚕業もその一環として、近年注目を集めている。プライベート企業が日本から養蚕を輸入し、数箇国に輸出しているが、日本の市場環境の悪化により、困難となっており、フィリピン国内での製品半製品化が必要ともなっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 取得資格は特に必要ないが、養蚕計画製作等にも関与するので、広い知識内容と業務経験を持つ事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

130 養 蚕

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
タイ	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 男女不問 2人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The Department of Accelerated Rural Development Ministry of Interior. (日本語): 内務省農村開発促進局					
② 隊員勤務先名称: 1. Yasothon 2. Roi et al ARD の 2ヶ所 日本語名称(タイ-ラオ国境州) 地 所在地: [各州] 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 地方開発促進局 普及員					
② 技術の範囲: 養蚕, 蚕糸の技術指導及び普及. (桑栽培技術普及も含む)					
③ 業務の形態: 地方開発促進局の所属. 州内の農村に對照に養蚕の普及活動を行う.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 地方開発促進局 現地人普及員がカウンターパートとなる。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 桑栽培及び養蚕技術の指導を行い 村民と協働共同経営の育成を期待している。 現行技術の改善により農村の収入増大を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学士 年齢 25才~35才 経験年数 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 遠藤 賢司

先送小者

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Artificial Insemination (日本語) 家畜人工授精	新(規) 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 (凍結精液製造)					
① 配属先名称(現地公用語): Central Luzon State University (CLSU) (日本語): 中部ルソン大学					
② 隊員勤務先名称: Philippine Carabao Research and Deve-日本語名称(カラバオ開発研究センター) 所在地: Lopment Center, Carranglan, Nueva Ecija 主要都市(サン・ホセ)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 国連南発計画(UNDP)と, Ecija FAOの援助による フィリピン水牛(カラバオ)の改良計画。スーパー水牛の導入とカラバオの繁殖と 大規模化をかり、酪農開発を目指す。保母水牛244頭、700ha外面積1.039haのIV					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、凍結精液製造ラボラトリー、飼料分析 ラボラトリー、各種畜舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Research Specialist (専門研究員)					
② 技術の範囲: 水牛の凍結精液製造、及び人工授精の技術					
③ 業務の形態: センターでの凍結精液製造法指導と講習会での講義担当の 業務の中心となるが、農村内での人工授精サービスも行う可能性がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 700ha外責任者=修士課程終了(30歳) 凍結精液製造研究員=大学院(23歳)女性					
⑤ 現地で利用できる機材: 凍結精液製造に必要な機材は整備されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツ人 FAO 準研究員 (Associate Professional Officer)					
⑦ 使用する言語: 英語, タガログ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 凍結精液製造法が確立されていないため、規格に合った品 物の精液が満足に作れない状況にある。ゆえに現状打破のための隊員要請が必要 で、精液に対する需要が増加しているため、受入側の期待は極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①家畜人工授精師 ②凍結精液製造の経験があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 11 月 20 日

調査者氏名 山本昭夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry	新規	(男) 1人	61年11月	
	(日本語) 家畜飼育	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ALABAT COOPERATIVE INCORPERATED					
(日本語): アラバット協同組合					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: ケソン州アラバット島 アラバット町 主要都市(マニラ)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員869名からなる協同組合で農、漁民が主体であり、小さい規模ながら貸付、預蓄、販売、調運、経営指導と一環した業務を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 出張報告書参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: EXTENSION WORKER (普及員)					
② 技術の範囲: 山羊、豚、牛、水牛の飼育指導					
③ 業務の形態: 協同組合内の畜産指導員として、各農家を巡回指導し、生産向上に向けた指導をする。又、組合からの貸付金を利用しての飼育拡大にもアドバイスを与え、畜産農家の相談相手として活動する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 不明。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 不明。					
⑦ 使用する言語: タガログ語、英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アラバット協同組合は、教師の有志により創設された組合であり、農民に対する技術的指導は十分とはいえない。畜産技術を導入することでも、隊員に対する要請は大きくなるであろう。畜産農家の収入増を達成することにより、組合の経営も進展していくことと見られる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験2年以上、普及・組合作りの知識があれば尚可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 4 日

調査者氏名 浜田 眞一
日高 俊明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Animal Husbandary (日本語) 家畜飼育 141	新機 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture
(日本語): 農業局

② 隊員勤務先名称: Agricultural Institute 日本語名称(農業訓練学校)
所在地: Timah Menggais, Kota Belud 主要都市(コタバル)から 77 キロ

③ 事業規模及び内容: 敷地面積約 1100 ha, 生徒数 19 名, 教師 21 名, 事務員 9 名.
農場パートタイマー 9 名, 労働者 25 名, 運転手 7 名 などで, 運営上, 農業全般にわたる 3 年間の教育が行われる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 宿舍(スラフ, 生徒), 教室, 実験室, 図書室 etc
農場, フードショップ, 放牧場(肉牛 200 頭, 羊 10 頭, 山羊 20 頭, 鶏 300 羽 etc)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 講師

② 技術の範囲: 家畜飼育に関する一般知識

③ 業務の形態: 1) 2 年生に対し「畜産学一般」, 3 年生に「家畜飼育」, 「家畜衛生」, 「肉用講義」 etc 実習.
2) 学校内の家畜(肉牛, ヤラタン牛, フラミンゴ) & 牧場の管理(主に妊娠鑑定, 体重測定, 牛体消毒 etc)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒: 中卒程度
カウンターパートは特に定めていないが, 肉牛担当(同校卒 35 才) 養鶏担当(同. 33 才)

⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精機材, 体重測定計, 去勢器(無血), 各種フロアソー, 体尺測定器, 実験器具(顕微鏡, シンナー etc)

⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV(2 名) インドネシア, パナマインストラクター(各 1 名)

⑦ 使用する言語: マレー語 (家畜飼育) (工理学)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ唯一の農業訓練機関として, 卒業生が多く, 政府機関で働いているが, 教師不足から学校運営がうまくゆかず, 農研修員への同校家畜飼育部内より有志に 2 名のスラフを送るべく, 自助努力の努力しているが, JOCV への依存度, 期待は, 相まら可高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒 畜産肉係学部, 学科.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 7 日

調査者氏名

白鳥清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称() 所在地: Akmeemana, Galle 主要都市(コロンボ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業工士の他に竹工芸, 木彫などのコースがある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏を中心とした家畜飼育一般 野菜栽培等他の農業知識もあればなお良い。					
③ 業務の形態: 6ヶ月の農業コースで 10~20名の訓練生に実技と講義で指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 不足気味					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進, 農村産業の育成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 農高卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 6 日

調査者氏名 白鳥清志

141

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称(母業訓練所) 所在地: Heianthudulwa 主要都市(コロンボ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業, 木工, 自動車整備, スポール(バドミントン, 空手)のコースがあり 約70名の訓練生がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏を中心とした家畜飼育一般の技術と知識					
③ 業務の形態: 稲作, 野菜栽培と協力し, 農業コースを運営する。農場管理をしながら 実技指導し, また 講義もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 訓練生は 16~25才					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進, 農村の産業育成。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="radio"/> 農高卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 6 日

調査者氏名 白鳥清志

141

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NVSC Training Centre 日本語名称(職業訓練所) 所在地: Batangala 主要都市(コロンボ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 自動整備, 各種農業等 8 コースがあり, 約 140 名の訓練生がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏を中心に家畜飼育一般の知識と実技					
③ 業務の形態: センターが持つ農場の管理をしながら, 実技を行ったり, 研修講義も行う。農業コースは 6 ヶ月。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 訓練生は 16~25 才					
⑤ 現地で利用できる機材: 一通りある。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: TOCD 隊員, UN ボランティア					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進, 及び農村の産業育成。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農高卒以上</u>					
※ 事務局記入					

⑧ ⑨ ⑩

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3/30
57-160

3 4

記入 昭和 60年 3月 29日

調査者氏名 徳重正昭
木内 圭 郎 (内)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria A.R. (現地公用語) Agriculture Engineer (日本語) シリアアラブ共和国	14 家畜飼育	新規 又は 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	1986年 1月 以降	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公園					
② 隊員勤務先名称: Animal Production Section of State 日本語名称(国営牧場家畜生産課) 所在地: Dairy Station ダラスカス 主要都市(ダラスカス)から約300キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公園傘下の牧場は現在8ヶ所 古いもので1960年 新しい所で1979年に完成した 今後 年間に11ヶ所の新牧場建設計画がある 各牧場では平均1000~1500頭の乳牛(ホルスタイン種)を飼育している 各牧場の従業員は100名前後 牛乳及び食肉の生産を目標としている 草地は各牧場共200~400ha所有している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最少限の設備(トラクター ミルキングパー等)は有しているものの老朽 化しているものもあり 徐々に更新しつつある					
(2) 隊員の業務内容 就業時間は原則として8:00~14:00 業務により夜間 早朝の就業もある					
① 隊員の業務上の地位: 牧場(家畜生産部)専属 農業技師					
② 技術の範囲: 乳牛の飼養管理一般 飼料計算及び飼料給与 仔牛の育成 乳牛の 個体管理及び群管理 現地人職員等の啓蒙・指導					
③ 業務の形態: 各牧場に常駐し 当該牧場のシリア人スタッフ等と共にその運営に協力する 乳牛の飼養管理全般における改善 提言により牛乳及び食肉の生産増が期待される 資金・設備の関与し根本的改革(新飼料の導入 コンクリート等)は困難であるが 細かい部分での改善の余地は大にある 生産乳量等 昨より停滞気味であり 今後は群飼育の中での細かい個体管理が必須とされるであろう 其 パソカルコ ンピュータを便した飼料計算や繁殖管理等の新技術の研修をしながら 熱意と成果と可能性をアピールしながら相手の 向上を引き出すというデモンストラーションが業務の主体となる 其 業務と関連の深い獣医師隊員と協力して活動することとする					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリア人農業技師は 大学で農業全般を学んでおり 家畜に関する専門知識は一般に高くなく 実践活動も積極的でない 年齢は25~40才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要最少限の機材は揃っている					
⑥ 第3国人等の配置状況: 各牧場には今ところ配置されていない(しかしホルスタイン牧場近くに酪農業従事者のH-1センターが ありここにオランダ人専門家も若干名いる)					
⑦ 使用する言語: 英語及びアラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の農業技師は 日常業務が厳しいこと及び給与等が少くないことな どの理由により 仲々定着せず 酪農公園は農業技師不足に悩んでいる 其 昨より乳量等の面 で停滞気味であり 現在の状態を打破し一層の発展をとげる為に 新知識・技術の導入 も期待している 更に日・シ両国の親善・交流に寄与することもその背景の一つである					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒で農学部出身者) (乳牛の飼養管理経験1年以上) ポケトコンピュータに関する知識があればなおよい 明るく社交的で協調性に富む人物					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 11月 11日

調査者氏名

奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) ANIMAL PRODUCTION (日本語) 141 家畜飼育(豚、鶏)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先 MINISTRY OF AGRICULTURE					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF ANIMAL HEALTH AND INDUSTRY (日本語): 農業者、家畜衛生産業局					
② 隊員勤務先名称: KATETE DAIRY FARM 日本語名称(カ行種畜農場) 所在地: P.O. BOX 30338 Lilongwe 3 主要都市(Lilongwe)から 8 キロ					
③ 事業規模及び内容: 牛、豚、鶏の市場への供給及び一般農家への家畜供給、 病害虫予防の指導を行っている。従業員 78 名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、農場、飼料倉庫がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: PROFESSIONAL OFFICER 又は CHIEF TECHNICAL OFFICER					
② 技術の範囲: 家畜飼育技術一般、特に豚、鶏の飼料調達及び飼養管理技術が必要					
③ 業務の形態: ① 現地で調達できる材料を用いて低コスト飼料を研究開発し、 現場での指導を行おう。② 現在の養豚、養鶏システムを見直しより 効率の良い方法を指導する。③ 現地人スタッフへの飼料調整及び 飼養管理の指導、育成に努める。					
④ 対象者及び カウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地人スタッフ (SENIOR TECHNICAL OFFICER) が 1 名、35才、国内のフツカ農業大学出身					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要の機材は備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: カタ人 1名 (1986年5月まで在任)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地人農場マネージャーに対し、低コスト飼料の開発や効率的な飼養システム に関する助言を行おうと共に現地人スタッフへの指導が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学卒以上(畜産科) ② 養豚、養鶏の経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 17 日

調査者氏名

川村直人, 山口廣洋

61-19

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Office of the Prime Minister (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: Kifue District Council 日本語名称(キフエ市役所) 所在地: Kifue 主要都市(Lusaka)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: 面積1200ha 牛1100, 豚130, 鶏, 山羊70頭 飼料作物, 放牧地(FL) その他, マイズ, 野菜もやっている。放牧地の85%以上は未開墾地(ブシ)。そこに肉牛が放牧されている。農場長1人, 副1人, 政府雇3人, タカ-約4人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車1台, Workshop, トラクター, OXEN-プンプ, Dip-tank(2), 73リットルポン, 農機具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 市役所付農業技術(家畜飼育)スーパーバイザー(監督者)					
② 技術の範囲: 牛, 豚の日常一般管理, 治療, や屠殺も行う。 飼料作物や牧草地に関する知識技術も必要と思われる。F1のウシや					
③ 業務の形態: 実務中心。この農場は肉牛が主に飼われているが、草刈り期には放牧地が未開墾の為、草が不足し(り)食死する牛が出たり増体にも影響が大きい。その為飼料作物, 放牧地や防疫方法の確立(り)により運営の活動化が望ましい。 又豚にあつても生産性の向上, 防疫の確立を望む。又全般的(り)記録, 関係プランや経営の潤滑化も仕事のうちの大まか(り)の一つといえる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専門学校を卒業した技術者30歳未満。実務経験6年。(主10年)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター1台, ランドローバ, トラック1台, 豚体重量, 掃きポンプ1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, バンバ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方分権及び地域農業振興対策の一環として各地の自治体が自前の農場と経営可能な(り)た(り)ある(り)ため食糧増産に向けて他の農民に対する広い意味でのデモンストレーションである。またガンビア国自体, 金回一本やりから農業国に(り)つ(り)ている(り)が, 事情はエマ-シャルの経済が成熟している(り)ため全体的(り)レベルは(り)高(り)まっている。土地も広く未開墾地もあるので(り)これから(り)利(り)用(り)する(り)という(り)と実践的助産活動(り)を求め(り)たい(り)よう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 農業系, 高等教育機関卒業者(農業大学, 短大, 大学) 2. 実務経験1~2年以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 28 日

調査者氏名 大塚 正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health & Social Welfare (日本語): 保健省					
② 隊員勤務先名称: GANTA LEPROSY CENTER 日本語名称 (カンタラシ病病院) 所在地: GANTA, NIMBA COUNTY 主要都市 (モロビア) から 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ドイツ政府の資金援助を受け、重症及び軽症ラシ病患者 420 人が治療にあたり、					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 病院、設備の他、長期療養者用家族住宅、工芸品製作場、畜舎、農場 (水田: 16 acre, 野菜・果樹園: 24 acre) など					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場責任者 (畜産担当)					
② 技術の範囲: 鶏、豚、牛の飼育が実際にあった事、実際のラシ畜産経営の経験が望まれる。					
③ 業務の形態: ラシ病院の食料自給及び軽症患者の社会復帰のための技術指導を目的とした農場を運営し、その中の畜産部門を担当する。1,200 羽の鶏舎、20 頭の豚舎を主に管理運営し、病院入院患者への食料を供給する。飼料の調達、小卵、飼育、防疫など、全ての経営に責任をもち、リベリア人労働者 (患者ではない) と共にあたりに行われる。牛の飼育は今のところ、導入は可能。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 院長は 60 才頃のアイランド女性、リベリア人担当 (畜産) は、高校生 (畜産コース)					
⑤ 現地で利用できる機材: 冷凍庫 (3台)、その他必要の小道具類のみ					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: アイランド人、アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 唯一のラシ病院であり、経済的困難を折り、食糧確保の必要にせよとされている。現在アメリカセースコーン女性が担当しているが、日本の畜産技術に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 鶏飼育経験 2 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1822

記入 昭和 57年 9月 12日

調査者氏名 佐々木 健一

142 養 鶏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Poultry	新規	(男) 人	61年 8月	
	(日本語) 142 養 鶏	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Kumudini Welfare Trust of Bengal
(日本語): ベンガル クムデニ福祉財団
- ② 隊員勤務先名称: Bharaterwari Homes 日本語名称 (バラテスワリ学園)
所在地: Mirzapur, Tangail 主要都市 (ダッカ) から 70 キロ
- ③ 事業規模及び内容:

孤児及び低所得家庭の子女を対象とした全寮制の女子学園。学級は小学校高学年から高校まで。生徒数1,050名、教師数90名。又、同所にベッド数700の無料病院を別途運営

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

校舎 (教室、職員室等)、寮 (居室、食堂等)、農場 (約10ha)、畜舎

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教師
- ② 技術の範囲: 養鶏に関する知識、技術 (全アヒル飼育)
- ③ 業務の形態: 同校農場内に養鶏 (鶏及びアヒル) の Project を設置し、飼養管理を行なうと共に、約14才から18才までの女子生徒を対象に飼養に関する知識、技術を教える。又、将来カウンターパートの指導育成を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

現在カウンターパートとなれる教師はなし。将来確保予定

⑤ 現地で利用できる機材:

アヒル用飼育舎 (約100羽収容)

他特になし。隊員が指導したかき、施設及び機器材も作製・購入する

⑥ 第3国人等の配置状況: 病院にオーストラリア人の婦人ボランティア 1名

⑦ 使用する言語: ベンガル語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は恵まれぬ家庭の子女のための民間団体であり、施設も良く教育程度も高い。教育の目標として自立できる女性を育成し家庭のレベルアップを計ると共に、地域のリーダーともなれることを目指している。その一環として農業、手芸等の教育も行っているが、教師となるべき女性が非常に少ない。特に養鶏部門は婦女子でも手際よく出来る農業として注目されており、隊員に対する期待は高い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上、養鶏 (全アヒル) の (実務経験1年以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 7 日

調査者氏名

白鳥清志

141

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育(養鶏)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: State House of Detention 日本語名称() 所在地: Ridiyagama 主要都市(コロンボ)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: 約400名の浮浪者(軽度の精神障害者含む)を収容している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏部門の責任者					
② 技術の範囲: 養鶏上つ112の全般、経理も含む 他の家畜上つ112の知識もあれば存内良し					
③ 業務の形態: 1代目の隊員がスタートした養鶏は現在300羽の規模とあり、計画では800羽程度の規模に引き上げる。自給用の鶏卵、鶏肉の生産が主目的であるが、同時に収容者更生職業訓練も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 鶏舎他基本的な施設					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV隊員(国産作物)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同収容所は広大な土地を保有しており、1343便の自給用食料の生産、自給率向上を望んでおり、また同時に、収容者の更生訓練も行なっている。また、現在いる隊員は、同収容所周辺の農家教習に著功活動も始めており、この教習活動モデルに全国教習所への展開の力づけがスタートしたいとのこと。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 農高卒以上 <input checked="" type="checkbox"/> 経歴 本省の局長クラスの役人と交渉の出来る語学力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 15 日

調査者氏名 原田勝成

取組番号 142

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) AVICULTURA (日本語) 養鶏	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年1月 (1/2回)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): -Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省 Ganadera. (S.E.A.G)					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola y 日本語名称 (農牧普及局サテライト事業所) 所在地: San Estanislao (Dept. San Pedro) 主要都市 (アソリン) から約100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当サテライト事業所はサンパドロ県内数ヶ所に散在するS.E.A.G.の中央事業所 であるとともに、同事業所周辺農家の普及サービスを実施している。所管 地域の 印子3名 救済1名で構成。綿、トウモロコシ等の栽培指導、畜産指導、生活改善が主たる 業務。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在新事業所を建築中					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 普及所職員(養鶏担当)					
② 技術の範囲: 自家飼料の生産、ワクシネーション、飼育管理等一般的の養鶏技術					
③ 業務の形態: 養鶏農家への巡回指導サービスが中心である。 不定期・不定期に講習会を実施する。養鶏農家は120羽を有するのが最大で2 軒程度おほか、他の小規模養鶏農家は現在、自家農家の消費分位である。 現地に合計で173の組合員団体を210の組合員が加入しており、農協を中心に 生産増大、販路への道を開こうとしている。これに対して積極的な援助が求め ている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 28才、30才、36才の3人の農学校(2-3年)課程 に出席した3名、所長の1名農学士の資格をもつ					
⑤ 現地で利用できる機材: 単車2台のみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、 guaraní 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 小農で構成された当地域内に、主産業としておむねの創り だし、地域振興を図りたいという強い意向があり、養鶏は殆どの農家で営んでいるので、これを 徐々に拡大したいという強い意向があり、農業収入の増大を少しでも増やして、生活 の改善向上を図りたいという背景がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (養鶏の経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入・昭和 61 年 1 月 20 日

調査者氏名

高木 清
斎藤 弘也

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Bolivia ボリビア	(現地公用語) Avicultura (日本語) 養鶏	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Boliviano de Tecnologia Agropecuaria (日本語): ボリビア農業技術研究所					
② 隊員勤務先名称: Estación Experimental Corico 日本語名称(コロコ農業試験場) 所在地: Suryungas, Corico, San Pedro de la Roma 主要都市(ラパス)から約110キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 7人の Ingenieros (技術者) と 14人の trabajadores (労働者) が いる。コーヒー、野菜(トマト、キャベツ、(豆類、豆類など)、果樹(オレンジ、 レモン、ライムなど) と JOCV が初めた小規模な養鶏。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、集会所、宿舎施設、農場(約 20ha)、畜舎、鶏舎(現在 4000 程度)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero de Avicultura (養鶏技術者)					
② 技術の範囲: 養鶏に関する知識・技術(孵卵管理、各成長段階飼育管理、人工授精、F1/F2 による雌雄鑑別、鶏卵の貯蔵・衛生管理 および 鶏病) と 組合経営の知識。					
③ 業務の形態: コロコ試験場内に ケージ飼いに 対応した 養鶏を 設置し 毎日 孵卵器に よる 飼育を行いつつ、技術者に 養鶏に関する 各知識・各技術を 教えること、 と共に 周辺の 各農家(野菜・果樹を栽培し、その 卵を 採り 飼育している) に その 卵を 安く 仕入れ、余剰な 鶏卵の 集約出荷を 目ざし、地域の 組合経営を 推進し 各農家の 現金収入増を 大きな 目標とする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは 養鶏に関し 初心者、大卒者 は 必ず 養畜技術者 である。また コロコ農業には 現在 養畜技術者は 1人もいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別表記入					
⑥ 第3国人等の配置状況: Corico に 日本人 1人 (JOCV)、職種は 土壌肥料。					
⑦ 使用する言語: 主に スペイン語、次に 現地アイマラ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 ラパスは 鶏卵不足と 高卵価であり、その ほとんどは 他 地 サタリスの 日本移住地 からの 供給である。したがって ラパス近郊の エンガス からの 供給が 出れば 輸送費 からの 高卵価と 鶏卵不足は 解消される 理由 がある。また エンガス 地元の 鶏卵生産増を IBTA 側は 期待している。 *しかし 現在 ラパス エンガス 間の 道路は、ひどく 悪く 鶏卵には 大きな 問題を 残す。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農畜卒以上で 養鶏の 知識・技術と 組合 経営に関し (2年以上) の 実務経験があること。さらに 刺繍が できない 日常生活 に 適応できること。また 興味(昆虫・植物採集など) を 持つ ことが 望ましい。					
※ 事務局記入					

国際協力専門機関
青年海外協力隊派遣受入希望調査表 ボリスビー事務所長

記入 昭和 61 年 3 月 18 日

調査者氏名 山下 陽治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) <i>Poultry</i>	新規	(男) 1 人	61年 3月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Division of Primary Industry, North Solomon Prov.</i>					
(日本語): <i>北ソロモン群島第1次産業局</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Division of Primary Industry</i> 日本語名称(<i>第1次産業局</i>)					
所在地: <i>Arawa (アワワ)</i> 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>Poultry Offices</i>					
② 技術の範囲: <i>養鶏全般</i>					
③ 業務の形態: <i>JICAの支援により Hatchery Project が開始される予定であり、現在活動中の職員と同様、同プロジェクトの指導的立場となる。卵の生産、フイル、農産物の分配等一環した作業の計画立案、実施に従って、コーディネーターと実行する。また、配属した上での育成した鶏のアフターケアの為に養鶏農家巡回指導も行う。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<i>JICA 支援森林のオペレーション等に引続き、協力隊員の貢献を期待する。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
<i>大学(畜産科) 経験 2年以上</i>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

国際協力事業部
ポート・モレスビー事務所

記入 昭和 61 年 3 月 17 日

調査者氏名 武下 煥治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNK	(現地公用語) Poultry	新規	(男) 1 人	61年12月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Education, Enga Province (日本語): エンガ州教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompiam Vocational School 日本語名称(コピアム職業訓練校) 所在地: Kompiam, Enga 州 主要都市 (Ulubag) から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 職業訓練学校					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: イニストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏に関する一般的知識					
③ 業務の形態: 同訓練校に在る学生(小高卒業生)に養鶏技術を指導する。また飼育方法について改良を加え同時に学生への教育を行う。 学校敷地内にブリーダーマテリアルを用いて鶏舎を建設しモデル養鶏場を教材の一部として使う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ポチン、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 南島の唯一のコピアム地域唯一の職業訓練校として若者に技術と身につけて頂く、地域発展の推進力として。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業大卒又は高卒経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No.12

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名

白鳥清三

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Bee Keeping (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (NHDA) 日本語名称 () 所在地: 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: モデルビルドの建設及びコミュニティーネットワーク					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 養蜂					
③ 業務の形態: NHDAのスタッフ、モデルビルドのコミュニティーを助けるモデルビルドにおける技術訓練、普及、産業育成等の計画に精通し、ビルドの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
百不尹住宅建設運動の一環で、家や土地を移せる人々に自活の道を広く開くプロジェクト。我々モデルビルドを成功させるのかわるい、新しい技術と豊裕なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
農高又は農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 2月 1日

調査者氏名 小堀 泰之



144 養 蜂

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Catolica (日本語): カトリック大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Ciencia y Letras, Carrera de 日本語名称(文理学部農学科) 所在地: コロネル・オビエド Ciencas Agrarias 主要都市(アスンシオン)から 132 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同大学文理学部がセリヤカ市にあり、2年前に農業科と教育科がコロネル・オビエド市に開設された。農学系は作物 畜産 獣医 農牧普及の4つの専門課程の開設を予定しており、現在1年生20名、2年生21名が在学している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教区内の仮設校舎で教養課程の授業が実施されているが、専門課程の施設については、所属農場舎での音字具の段階である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師(大半者はingenieroと呼ばれ教師として扱われる)					
② 技術の範囲: 教室での指導より、実践を通じて生徒指導や地域農民に対する普及サービス活動が求められているので、養蜂に関する全般的な知識と応用能力が必要					
③ 業務の形態: 本学は研究より実践活動を重視しており、地域農民に対する普及サービス活動の充実と学生の育成を目指している。従って生徒指導のみならず、生徒と共に地域農民に対する普及、啓発活動を展開することから、主要な業務の一つとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は高卒者、カウンターパートは決っていない					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在本学には養蜂に関する機材は何もないが、農牧者普及局では養蜂の普及に力を入れている。各種小道具の斡旋業務も実施している。必要な資機材は当地で調達可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本学は国立アスンシオン大学と共に、当国の最高学府を形成しているが、理料系学部のみは残し、就中農学系はこれからという段階である。国立大学には、日本援助で養蜂研究室が開設され、協力隊員も活躍していることから、これが刺激となり、今次の要請となった。現金収入の道として養蜂を始めたいと希望する農民が増えているが、普及局もこれに要望に応えられない実情にある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学農学部農学科専 単車運転免許 ○語学力 ○実務経験 2年以上; 修工の場合は、修工在学期間中に実務経験とみなす。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

7

11

記入 昭和 60年 9月 9日

調査者氏名 志鷹秀俊 志鷹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア 共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公用					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(国営牧場家畜衛生課) 所在地: Jurin Station for Cows 主要都市(アレッポ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 1976年より創業し、総頭数800頭(うち搾乳牛350頭)のホリスタ ン・フリアン種乳牛を飼養している。従業員数は80人前後、牛乳の生産を主目的として 酪農公園の指導のもと、一応、独立採算制をとっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最小限の設備は有しているものの、老朽化しているものも ある。また、新牛舎も建設中である。					
(2) 隊員の業務内容 就業時間は原則として8:00~14:00。時として時外での就業もある。					
① 隊員の業務上の地位: シリア牧場 主任獣医師					
② 技術の範囲: 乳牛の一般診療、人工授精、妊娠鑑定、産仔中の剖検、ワクチネーション。 現地シリア職員 獣医師 7人等に対する技術の啓蒙指導。					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し、シリアスタッフと共に牧場運営に協力する。 乳牛の管理、繁殖障害の治療、搾乳衛生の改善、伝染病の予防等に主眼を 置き、同時に、技術移転を常に念頭に置きながら、自ら実践して見せること により、その成果を示して相手側の向上心を引き出すというデモンストレーションが業務の主体 となる。また、同時に要請されている家畜飼育隊員と協力して活動する可能性も ある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒で1年程度の臨床経験をもち、獣医 師及び、6年間当牧場で働いている短大卒のアシスタント獣医師、30名前後、専門知					
⑤ 現地で利用できる機材: 識は乏しく、実践技術も低い。 薬品・注射器等は常に不足気味で、必要最小限の材料に事欠くこともある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語(極く一部のシリア人が英語を話す)派遣前訓練は英語、現地訓練はアラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリア獣医師は、給与が低いことや、日常業務が厳しい等の理由により、仲々 牧場に定着して働く者が少ない為、毎年大学を卒業する獣医師数が増加している にも拘らず酪農公園は獣医師不足に悩んでいる。従って、日常業務の実践を通じて シリア獣医師は、現地人スタッフを啓蒙する意味で、隊員の派遣を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (獣医師資格取得者) (乳牛の診療経験を1年以上有すること) 明るく社交的で 協調性に富み、忍耐力のある人物。1976年における牛群管理の知識があれば申し分ない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 10 日

調査者氏名 (山口廣治) 川島雅信

61-10

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師 (145)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 男女不問 1人	61年8月 12月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Water Development					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Veterinary and Tsetse Control (日本語): 農業、水資源開発省、獣医師1/2局					
② 隊員勤務先名称: District (or Provincial) Veterinary Office 日本語名称 (地区(州)家畜保健所) 所在地: 着任後、農政局と相談して決定する。主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同局は各州に家畜保健所をもち、更に各州内には数ヶ所の地区家畜保健所がある。各保健所は家畜の診察・治療・予防ワクチンの接種・病理解剖等を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各地区に亘って異なるが、大部分は所中に位置し、事務的な仕事を行う部屋と診療室とが設備されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師として各保健所長の下で、あるいは保健所長として業務を行う。					
② 技術の範囲: 一般的に臨床学(内科・外科・繁殖学)及び家畜病理学(病理解剖)、家畜寄生虫病学に関する知識・技術。					
③ 業務の形態: 各保健所に勤務し、家畜の診療または予防接種等を行う。 動物は大・中・小動物及び鶏が対象となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Veterinary Assistant がその対象となる。 彼らは2年間の短大卒である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 注射器・薬液・外科手術器具等があるが、慢性的に不足している。 その他、地区に亘っては顕微鏡・遠心分離機等も乏しい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: インド人、スリランカ人、等のコントラクター、及びF.A.C.やアグリクオからの派遣					
⑦ 使用する言語: 英語 獣医師が多数。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア大学の獣医学部の卒業生が出るまで、また数年かかるので、その間獣医師は不足している。その不足分をまぎらう意味では、協力隊に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) 獣医師免許を有する者 臨床経験のある者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 1 月 29 日

調査者氏名 山口 廣治 松下 福代

61-31

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ZAMBIA	(現地公用語) Veterinary officer (日本語) 獣医師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 3月	
(1) 配属先 (Ministry of Agriculture and Water Development)					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Veterinary and Fische Control (日本語): 農業水産資源開発省 獣医ツエツエ局					
② 隊員勤務先名称: District Veterinary Office Mazabuka 日本語名称 (併済地区獣医事務所) 所在地: Town of Mazabuka 主要都市 (MAP) から 180 キロ					
③ 事業規模及び内容: ゴンビアの南部州の中の一つである Mazabuka であるが、1985年の朝バでは 142759 頭をキガオリ。地区も広いので 12 の camp をおき、人を配属させている。内容は病気の治療、予防、家畜の性能の把握等					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 大きな設備はない。検査用の器具も試薬もほとんどないので、近くの Laboratory や SCHOOL に行くしかない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: District Veterinary Officer (or Veterinary Officer)					
② 技術の範囲: 小動物の診察 手術 大動物の診察 妊娠診断 病理解剖 産 熱帯病 等 多くの人が望まれる。					
③ 業務の形態: Veterinary Office に配属され、小動物 (主に犬) の診察や大動物 (主に牛だが、豚、羊、豚等も含む) の診察を行う。また妊娠診断や、病理解剖にも関わっている。さらに各 Camp からの報告書をもとに、薬品の配給、伝染病の把握 Dipping Tank の管理等。以上の仕事として、家畜移動許可証の発行があるが、Veterinary Assistant や Livestock Officer が同じような仕事を、こなしてくれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Case によりまちまちだが、小動物では、General worker、大動物では、1人か、Livestock Officer が general worker の					
⑤ 現地で利用できる機材: Veterinary Assistant などが 顕微鏡 (ミニタイプ)、スライドカメラ、簡易外科器具 治療用の薬品 (十分でない)、聴心器、電話 注射器、等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 今のところ、この OFFICE にはいない					
⑦ 使用する言語: 英語 (トンガ語) 英語ができれば、(Farmer) もいい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ゴンビア大学の獣医学部の学生は、四年生が、今の最高学年で、卒業までにはあと二年を要する。外口のフットパターを政府がやろうとすれば、経済が伸びる。数人のゴンビア獣医師は、いかに、ほとんどの管理職が、外国の大学に学位取得の為に行っている。酪農家として働いているゴンビア人獣医師もいる。日本人の行動力が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師であること。○妊娠診断ができること。○東洋経馬が、必要(小動物大動物が、家畜、鶏の病理解剖のこと、○外科ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 13 日

調査者氏名 山口 廣治
宮山 敏彦

61-33

125

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンボジア	(現地公用語) Veterinary Laboratory Technician (日本語) 獣医師(臨床検査)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development (日本語): 農業水産資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Regional Diagnostic Laboratory 日本語名称(南部州最高保健所) 所在地: P.O. Box 50, Mazaluka 主要都市(マサラの首都)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 南部州を中心として集まってくる家畜疾病の診断 細菌学的, 寄生学的, 血清学的, 血液学的検査					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オートクレーブ2台(良), 乾熱滅菌器1台(良) 示菌器2台(良) 顕微鏡5台(良) 离心机数器(良) その他試薬類					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師(臨床検査を中心とした)					
② 技術の範囲: 細菌学は技術より工夫が必要等 各地で収集する うつくろ各種検体及び検査物の検査					
③ 業務の形態: 細菌菌定, 感受性試験, リンゴノリマなどの血液学的 検査, 虫卵検査及び加圧による血清学的検査(凝集反応 補体結合反応)等を検査しその結果を知らせ現場 での獣医師の診断の支援及び資料作成。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医学的, 臨床検査技師 専門学校卒5名, 30才前後					
⑤ 現地で利用できる機材: ④その他, 車両等があるが, 部品不足のためなかなか使用が困難					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農医局としては, JOCVが今まで多くの獣医師 に協力してもらって来たが, その実績の上で, もっと一歩進んだ 臨床検査を通じて, 各種資料を作成し, 今後のカンボジア獣医学 の改善を計るべく, 協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 獣医師免許 特に獣医臨床検査の方面の実務経験のある人を希望					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

(コピーしおのりや封筒のなかのホルダーに入れて下さい。)

記入 昭和 60 年 2 月 10 日

調査者氏名 山口 廣治
橋本 栄治

61-43 145

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Teaching Assistant (CLINICAL PATHOLOGY) (日本語) 獣医学臨床病理学助手	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): University of Zambia (UNZA) (日本語): ザンビア大学					
② 隊員勤務先名称: School of Veterinary Medicine 日本語名称(ザンビア大学獣医学部) 所在地: P.O. Box 32329 Lusaka 主要都市(都心)からのキロ					
③ 事業規模及び内容: ザンビア大学はザンビア唯一の総合大学で、現在11学部約 又500人の学生が居る。その11番目の学部として獣医学部が設立され、日本の無償資金協力を による校舎の建設(66年2月完成)及びコンピュータ技術協力(65年11月署名)が実施され					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建物は、本館、図書館、実習棟、実習病院、寄宿舎等 約2,800m ² で約5億円の無償供与の機材の他に技術協力による機材供与が実施され					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医学部における臨床病理学の教官助手(Teaching Assistant)					
② 技術の範囲: 獣医学教育特に臨床病理学に関する基礎及び応用の知識					
③ 業務の形態: 臨床病理学教官(日本人専任)の指導の下に a. 講義の準備補助 b. 実習、実験の指導 c. 野外実習の指導 d. 研究補助 e. 機材の保守等を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 本一回目の卒業生は1980年7月に 終了予定。従って、20代あるいは30代の獣医学部助教がカウンターパートとなる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の獣医学部と同程度の実験費機材が整備される。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 獣医学部教官14名中、日本人4、フィリピン人1、英国人1、ケニア人2					
⑦ 使用する言語: 英語(特に英会話を堪能であること) 一人一人、一人一人、一人一人					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本獣医学部は国際的水準に達した獣医師の養成を目的として あり、協力隊員には教官助手として日本人専任家及び他の獣医学部教官の助手 としての活躍が期待されている。また3~5年の経験を経た後講師と して活躍する可能性が認められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): ① 獣医学関係の大学を卒業し、獣医学部の資格を有していること ② 1年以上の実務経験が望ましい。 ③ 日本人、専任家、他国からの教官陣、ザンビア人及び学生と日常接する ※ 事務用記入 ことになり、明細、状況、協調性のある人材が望ましい。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 2月 8日

調査者氏名 菅野 潤

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Vétérinaire	新規	(男) 人	62年 / 月	
	(日本語) 145 獣医師	(交替)	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation					
(日本語): 地元分権庁					
② 隊員勤務先名称: Assistance Régional aux C.E.R. de Ziguinchor 日本語名称 農村開発セクター事務所					
所在地: Ziguinchor 主要都市(ダカール)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域の総合的な発展を目的とし、その活動分野は、農業、牧畜、水産保健、生活改革等による。州界、郡レベルにそれぞれ事務所を有し、担当職員が住民指導に当たっている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 州事務所、公用車					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 州事務所 獣医師					
② 技術の範囲: 家畜診療 および 獣医臨床検査					
③ 業務の形態: 管内にある C.E.R. の各分所に出向き、酪農家も巡回して診療および検査にあたる。また畜産一般についてのアドバイス等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者はセネガル酪農家、カウンターパートとして、C.E.R. 所属の獣医師がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 注射器、シンメツ、他各種駆虫薬、抗生物質、顕微鏡、离心机、外科器具、産用器具、天秤					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ジョラ語 > ウオロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在、C.E.R. 独自のプロジェクトは存在しないが、諸外国援助により農業(農村)開発が余りに進められている。各関係機関との協力により、地域住民指導を行い畜産部門の発展を期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(2年以上の家畜診療業務ないし野外検査業務経験) 畜産一般(飼料、飼育)についての知識が豊富な事、更に伝染病予防業務経験も有れば申し分ない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和61年3月7日

調査者氏名 畠山 敬, 下岡由美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) vétérinaire	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 145 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Agriculture (Ministère des Ressources Animales)					
(日本語): 農業省(動物資源省)					
② 隊員勤務先名称: Institut National de Recherche Agronomique 日本語名称(ニジェール国立農業研究所)					
所在地: du Niger, Niamey (ニアメ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 細菌部, 寄生虫部, ウイルス部の3部からなり, ニジェールの畜産に関する研究が行なわれている。農業省の管轄下にあるワクチン製造部とあわせ, 従業員は46名。うち大学卒獣医師は6名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ワクチン製造部にはインキュベーター, 遠心機, 倒立顕微鏡, 凍結乾燥機などの機材がそろっており, 共用できる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ウイルス部責任者(研究員)					
② 技術の範囲: ウイルス学に関する基礎的技術					
③ 業務の形態: 研究職。現隊員の下岡は Petite des Petite Ruminants (PPR) に関する研究を行なっている。					
研究に関する責任はすべて任されているので, 隊員の意志で野外活動中心に研究室中心にもできる。					
研究テーマは PPR に制約されが相談の上自分で決定できる。自分でプログラムを作成し予算を獲得し研究を進め, 年1回の全国会議において成果を発表					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ありというのが大体のサイクルになる。					
現在のところカウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記(1)④の設備及び検体採取用のラッドローバ。今後1年以内に研究に必要な小器具は大部分そろおう予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 寄生虫部にフランス人獣医師が1人。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ウイルス部 機能は中断状態であったが, 下岡隊員赴任とともに活動を再開した。ただ, 協力を継続してほしいとの希望が強い。					
またニジェールにおいて重要な伝染源である山羊・羊の重要疾患である PPR の現状を調査し, 対策を検討することは意義深いことと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○獣医師					
過去ウイルス研究に従事したことがあり, 自分で研究をプログラムし実行, サマライズできること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 2月 1日

調査者氏名 小畑 泰三

派遣番号 145

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1107731	(現地公用語) Veterinario (日本語) 獣医師	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 9月 (60年7月)	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional de Asunción / Facultad de Ciencias Veterinarias (日本語): 国立アスンシオン大学 獣医学部					
② 隊員勤務先名称: Escuela Superior de Ciencias Veterinarias 日本語名称 (付): 73110731分科 所在地: San Juan Bautista / Misiones 主要都市 (32101V) から 196. キロ					
③ 事業規模及び内容: 教師 (含非常勤) 15名, 学生: 1年 8名, 2年 8名, 3年 3名。 教室 3, 解剖実習室 1, 器具室 1.					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 人工授精器具一式, 液体フッ素タンク, 0.5cc用精液注入カートリッジ, 授精用針筒他, 特に業務上不自由はない。業務用車一台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 牛に対する人工授精と簡単な治療 及び 家畜飼養, 搾乳技術の指導等。広範囲にわたる。					
③ 業務の形態: 10人工授精 - 乳牛の改良 --- 農家の依頼 → 事務所にてスロー高圧解 (Vp-V, B. スイスホルスタイン) → 氷温運送 → オナバで回収授精。(注入カートリッジは使い捨て用)。 0治療 - 後産停滞, ワクワク等。 0飼養技術・搾乳技術指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師 = 35才, プラレルの大学卒。スタッフ個々の能力に差がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 精液 (0.5cc-ストロー) --- B. スイス, Vp-V, ホルスタイン。液体フッ素。					
⑥ アスンシオン大学本校の家畜繁殖プロジェクト (日本人畜産者数増加中) の支援を希望					
⑦ 第3国人等の配置状況: なし。 度受けるので、最低限の物に不自由はない。					
⑧ 使用する言語: 西語, グアラニー語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は典型的な牧畜国であり、牛の飼養頭数は全人口の半分以上。そのほとんどは小規模で、その生産性、飼育技術は非常に低い。酪農業については、本格的に飼養しているのは、一部ドイツ人入植者のみで一般には、雑種 (肉牛の交雑種) を搾乳している乳牛も少なく、技術も極めて低い状態。獣医学部も、この改善状態に鑑み、「家畜繁殖プロジェクト」を組み、乳牛改良に際し、小規模の家畜改良と現金収入化を図っており、JO CVとのプロジェクトにより、より活動を活発化させたい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師免許 ○人工授精技術者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名

駒形 秀彦

取組番号 145

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Veterinaria (日本語) 獣医師	新規 交替	(男) 5 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年1月 (1/2次)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Agencia de S.E.A.G. // カヤ・パロ, カヤカ, 日本語名称 (農牧普及局 地方事業所) 所在地: ミンガ・グアス, コロネ・ホガド, オエラウ 主要都市()から ー キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及局は農牧省における畜産・栽培・飼育等の各指針に携わる最前線の機関であり全国に150の事業所(内、5ヶ所はスーパーセンターのいるキー局)をもつ。大豆、小麦、綿等の基幹作物の栽培指導、小農家自立援助、家庭菜園普及、農村婦女子啓蒙活動、畜産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 指針等まで幅広い分野に従事している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: ① 人工授精(牛) ② 直接におむね鑑定 ③ 性周期判定 ④ 一般臨床 ⑤ 畜産知識・技術。ほとんどが条件対象。					
③ 業務の形態: カヤ・パロの10国人獣医師(上述は勤務先には10国人獣医師が常駐)とこれに、受持5区域内を巡回し、年中に行われる人工授精の実施、病・傷畜手当、畜産飼養技術指導にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カヤ・パロは、当国3スレソソ大学獣医学部卒なるも実戦面では力不足。					
⑤ 現地で利用できる機材: 普及局自体はほとんど所有機材が多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在、オエラウ以外に協力隊員が配置されている。					
⑦ 使用する言語: 葡語, グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は牧畜国であり牛の飼育頭数は全人口よりも多いといわれている。その中で、酪農は一部ドイツ人入植者を除くと、企業化しているものはほとんどなく、ほとんどが小農での生産性、技術は非常に低い。また自作業者が主体の小農家の家内作業のほとんどを占めている。普及局としては、牛の資質改善による現金収入の3割を回り、小農家の生活改善の一助となる意向。このS.E.A.G.全体で14名の獣医師(かある)隊員への期待は大である。					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(獣医師免許) ○人工授精経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 10

記入 昭和 60年 9月 10日

調査者氏名 笠子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズイランカ	(現地公用語) Feed and Forage Crop (日本語) (146) 飼料作物	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称() 所在地: Etaminiyaya 主要都市(ゴゴボ)から420キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 飼料作物 及び 園芸					
③ 業務の形態: 農業コース訓練(6ヶ月、20人)を年2回行い 実習、講義を他のJOCV隊員と協力して実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は18才~25才位で 教育レベルはまちまちである。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業専卒 もしくは 農高卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 12 月 3 日

調査者氏名

高橋 実
佐藤 良雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Coopératives Piscicoles (日本語) 15-2 漁業組合	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales</i> 動物資源庁 (日本語): <i>Direction Pêches Maritimes</i> 水産局					
② 隊員勤務先名称: <i>Poste de Contrôle à Sokone</i> 日本語名称(カシ漁業管理事務所) 所在地: <i>Sokone, Region de Fatick</i> 主要都市(Koolack)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>Sokone (ソコン) 近隣の4つの村の漁民約40名が天然のカキを集めてカオラック市、ダカール市で販売している。</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>ソコンに職員の本庁兼事務所がある</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>(カキ) 漁業組合指導員</i>					
② 技術の範囲: <i>カキの採集、選別指導、流通、販売指導、組織形成、運営に広がる。</i>					
③ 業務の形態: <i>現在組合を指導、運営能力を有する人材がいなくて、採集、選別、出荷、販売等組合業務の総てをめんどうみる。販売時期、11月半ば〜5月半ばには、必要であれば首都ダカールにて販売も指導する。最終的にはセネガル人自身で組合運営してゆきようを導く。 公務員勤務時間日 8:00-12:00 15:00-18:00であるが、農水関係業種は業務内容に応じて変更される。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>カシのA-パートをレ。 対象は殆ど小学校教育を受けた漁民たち、組合(組織)の指導者となりう者が数名いる。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>水産局機材として船外機(ヤマハ8馬力) FRP製小型ボート</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>協力隊員(カキ養殖)。</i>					
⑦ 使用する言語: <i>ワオロフ語、フランス語、セレール語。</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>以前は1つの村の漁民がカキをカオラック市で販売しているだけだったが、二年前より隊員の指導のもとで、首都ダカールで販売するために、四つの村をまとめて組合が組織された。しかし未だ人材が不足で、漁民自身で採集から販売まで一貫してできるように指導してほしいと望んでいる。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <i>組合運営は素通り、漁業一般に関する知識、カキ養殖の知識(地積と養殖、ワシ流の組織による養殖など)が必須である。</i>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 18 日

153 村落開発普及員

調査者氏名

中原正孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Rural Development	新規	(男) 2 人	60年11月 61. 03月	
	(日本語) 村落開発普及	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Panchayat and Local Development (MPLD)					
(日本語): 地方開発局					
② 隊員勤務先名称: Local Development Office (LDO) 日本語名称(地方開発事務所)					
所在地: イトワダ マンデール郡 主要都市(カトマンドウ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: MPLDとUNICEFの共同プロジェクトであるBSLDプログラム(Basic Service in Local Development)を実施する4郡中 マンデール郡 和インパール村とカニカダ村に配属される					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 新鮮な新鮮リヤカー、和風トイレ、ヤカー(機織機) ミシン、冷蔵庫、扇風機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: JICAクラスオフィサー					
② 技術の範囲: 同BSLDプログラムには、本要請の他 養蜂(カニカダ村) 木工(和インパール村) の要請があり、半ば原始的と云えるネパールの生活レベル改善のため					
③ 業務の形態: 養蜂 木工を中心とした産業を収入に結びつける開発と共に、①の農村の村営的農作業、種子供給を基にした農村運動 ② child care centreの教材開発 学童指導 等、2本柱として活動する他 LDO オフィスを拠点とした 郡レベル委員会に参画し、本プログラム推進に努める					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民及びフィールドワーカー					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1985年7月より開始する2次5ヶ年計画において、本BSLDは本格的に実施される(実施には84年計画(11年)・地域開発を促進する為の委員会設置の conception があるが、実施面での技術については非常に不足しており、JICAに非常な期待は非常に高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 農業の一般知識の他農村青年運動経験者 - 1名 自給・自給者					
② 若少年運動経験者 - 1名					
※ 事務局記入					109

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 5 日

調査者氏名 工藤 康雄
 工藤 康雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) EXTENSIONISTA DE DESARROLLO RURAL (SOCIAL) (日本語) 153 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL AGRARIO (I.N.A) (日本語): 国家農地改革庁					
② 隊員勤務先名称: OFICINA REGIONAL de I.N.A en ^{OFOLTECA} <small>日本語名称(農地改革庁フォルテカ支部)</small> 所在地: フォルテカ県フォルテカ市 <small>主要都市(フツカ(ハ))から約100キロ</small>					
③ 事業規模及び内容: 自治権のある、独自の公的機関でホンジュラス全土にわたり、全国を9つの地域に分け、農地有効利用を目的に、農地改革、配分し、農民に土地分配、融資、技術指導、人材育成を図り、現在、5万人の農民が2300の協同組合を構成し、その支援を受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): フォルテカに本部を置き、全国を9つの地域に分け、各々の地域に地域事務所をかまえている。全国主要地を都市には、末端の事務所をかまえている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員 ソーシャル・ワーカー					
② 技術の範囲: 農業全般についての一般知識と協同組合に係る組織運営の基礎知識					
③ 業務の形態: 昭和59年度無償資金協力により始まり、ホンジュラス南部地方フォルテカ県に於き、モデル農村開発計画(遍称 MODICA)の2地区、YUSUAREとMARCOVIAに住む、農業協同組合数グループ。特にモデル計画により利益を得る農民の技術指導、ヒール育成、協同組合組織運営、その向上に係る支援業務。モデル計画4地区の各々1地区に割り当てられた、I.N.A所属の農民支援グループ、遍称 EQUIPOS TÉCNICOS OPERATIVOS de Campo (ETOC)の1員として巡回指導に付く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、協同組合加盟の地主農民。カウンターパートと成り得る者としては、現地の農業高校卒、生活改良普及員、村落開発普及員(25-35才)					
⑤ 現地で利用できる機材: モデル農村開発計画(MODICA)の為に無償資金協力で購入される機材、庫車等。その他I.N.Aのかかえている車等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同事務所には現在のとおり第3国人はいない。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モデル農村開発計画が、日本政府の援助により、南部地域のフォルテカ県4地域で行なわれることに決まり、1986年中に、かんがい設備、電気、農道、貯水池、診療所、公民館、給水施設等の第1期工事が、YUSUAREとMARCOVIAの2地区で終了予定になっており、これらの施設が現地の農民に、有効的に利用される為、継続的なFollow upを目的として、本ルタリオの要請につながった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業大卒業者であり、2〜3年以上社会経験を有し、特に、協同組合(農協)運営に従事したことがある者が好ましい。なにもは、日本での技術研修が必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 森 靖之

160 食料加工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Food Technology (日本語) 食品学	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年7月	
(1) 配属先 Ministry of Education and Culture					
① 配属先名称(現地公用語): Institute of Science and Technology Tribhuvan Univ (日本語): 教育文化省 トリブハン大学理工学部					
② 隊員勤務先名称: Tribhuvan Univ Dharan Campus 日本語名称(トリブハン大学ダランキャンパス) 所在地: ハテシナル ダラン 主要都市(ヒラトガール)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: ダランキャンパス(4年制)の Bachelor of Science Food Technology Course 59年10月現在の教員数 学生数. キャンパススタッフ及び指導教官数 (非常勤を含む) 約 50名 食品科学技術関係教官 6名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験室 5室, 図書室, 基本的理化学器具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: トリブハン大学ダランキャンパス 食品学講師(乳業技術を中心)					
② 技術の範囲: 下記業務に支障のない英語の能力がある。 (乳業技術) に担当する。 英語口頭発表能力が要求される。					
③ 業務の形態: 1) 学生への講義・実習 (乳業技術, の他, 食品学全般) 2) 学論指導					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 乳業技術用: クリームセパレーター, ホトクレード, 攪拌機 器 5台, 冷蔵庫, インキュベーター, ワーターバス, セグメント・テスト マシンの各 1台, フライヤー, バグ・マシンの各 1台, シェイクマシーン,					
⑥ 第3国人等の配置状況: パンダラディ人 1名					
⑦ 使用する言語: 英語: 授業はすべて英語でおこなわれる。ネパール語も多少					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
学問系(キヤンパス・キーツ)の日本人に対する期待は、極めて大きい。 ボランタリーとしては、日本人以外はいないかと、きつり宣言している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学 乳製品加工専攻 修士以上 教壇経験があることが望ましい。 英語力必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 11 月 日

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Food Processing (日本語) 食品加工 160	新規 従昔	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1986年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Friends College Kaimosi 日本語名称(フレンズカレッジカイモシ) 所在地: Kaimosi P.O.Box 150 Tiriki 主要都市(キヌム)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 280 名 教員数 14 名 全寮制 秘書 全計, 食品加工の 3 コースがあり 食品加工は現在生徒数 22 名 (ハランイインストール)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理棟, 一般教室, 学生寮, 教員官舎, 食堂, 食品加工実習室 化学, 生物実験室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: lecturer; 教官					
② 技術の範囲: 広く食品加工及び関連分野に関する知識を要する。 製造実習を中心に化学, 微生物実験も含まれる。クラブ part I~III の指導に当る。					
③ 業務の形態: 教員型勤務であり エキョートン大学 食品加工学科卒の教官 2 名と共にこのコースの 教鞭を取る。食品加工に関連する分野の教科指導及び実習 実験の指導を 行う。コース開設後間もないため 機材整備, 教材作成業務も行わねばならない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Food Science and Technology Diploma コース 修了者 エキョートン大卒 2 名。					
⑤ 現地で利用できる機材: ホイラー(電気), ホムシーマー, フレンジャー, クッカー, ミキサー 冷凍庫, 冷蔵庫, 化学, 生物実験器具はない。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食品加工学科の増設に伴い, このコースを指導する教官 及び機材が必要であった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒以上) 農学部 食品加工, 農芸化学系 卒業者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 7 日

調査者氏名 小形 茂生

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ルワンダ	(現地公用語) (Confiserie) Transformation des Produits Agricoles (日本語) 161 農産物加工(ジャム製造)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Jeunesse et du Mouvement Coopératif (日本語): 青年共同組合省					
② 隊員勤務先名称: Coopérative KONFIGI 日本語名称(コンフィ共同組合)					
所在地: ブタレ (Butare) 主要都市(ブタレ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンロヤ、ホイップフォル等を使って、フルーツジャム及びフルーツゼリーを製造。ジャムは主に国内市場用。ゼリーは一部ベルギーに輸出。1968年設立。1985年生産量39ト。従業員28名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ジャム、ゼリー製造の技術指導者					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 現在のところジャム製造法は非常に未熟で品質が一定しないため、品質向上および安定化のために技術指導する。また生産量および製品の種類を増して収益を上げる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 写真参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: フランス語、ルワンダ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方産業が少ない中で、材料が豊富で手軽にできる工業であり、収入を上げるために技術移転が求められている。					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上、(実務経験 2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 10 日

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) PROCESO DE PRODUCTOS AGRICOLAS	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 161 農産物加工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE FOMENTO COOPERATIVO (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: COOPERATIVA AGRICOLA E INDUSTRIAL DE TIERRA BLANCA 日本語名称(ティエラ・ブランカ 農産物加工組合) 所在地: ティエラ・ブランカ 主要都市(首都)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員数約1,000名, 工場従業員数約50名 果実・野菜の加工品製造販売					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 工場(1959年12月完成, 1,265m ²)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 果実・野菜の加工製法(英語・西語), 乾燥野菜に関する技術。 取組農産物: 人参, 玉ねぎ, トマト, カリフラワー, こんぶ, オレンジ, いちじ, いちじ					
③ 業務の形態: 工場勤務・指導型					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは女性で学歴は高校10年					
⑤ 現地で利用できる機材: 製造に必要な機械装置は揃っているが, 品質管理, 分析用の器具は不備					
⑥ 第3国人等の配置状況: 59年6月より米軍平和部隊1名配置					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在, マーメイド, 酢漬け, 砂糖漬け果実が主要製品であるが 品質の改良とともに新規加工品の可能性も検討しており 隊員の知識・技術に期待するところがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒 ○実務経験1年以上					
※ 事務局記入					